



ご挨拶（日本ログハウス協会会長／中川信治）

去る3月28日に行われました平成30年度（一社）日本ログハウス協会技術講習会には、日本各地よりお集まり頂きありがとうございました。ログハウスの今後について考える大変有意義な時間を共有できたことを喜ばしく思います。昨今は歴史あるログハウス専門誌の休刊など、業界を取り巻く時勢は追い風ばかりではございませんが、こんな時こそ協会員一丸となって業界を盛り上げていけるよう、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

Topics 1

6/29 開催「第9回エストニア・ログビルダー技能大会」 大会参加者・視察見学者募集（渡航費補助あり）

2019年6月29日、エストニアの首都・タリンにて「第9回エストニア・ログビルダー技能大会」が開催されます。ハンドカットログハウスの加工・建築を職業とするプロフェッショナルが集まり、高い技術と技能を競います。日本ではあまりなじみがありませんがエストニアのログの歴史は長く、ヨーロッパ各地にエストニア製ログハウスが建てられています。

昨年、（一社）日本ログハウス協会とエストニア木造住宅協会は友好協定を結びました。協定締結後初の開催となる当大会へ日本からの参加者・見学者を募集いたします。

下記大会概要をご検討いただき、ふるってお申し込みいただきますようお願いいたします。

※大会参加者には日本ログハウス協会より渡航費補助を予定しています。

詳しくは日本ログハウス協会へお問い合わせください。

- 開催日：2019年6月29日11時より（受付は10時から）
- 開催場所：エストニア野外博物館敷地内（タリン郊外）
- 主催：エストニア木造住宅協会
- 申込期日：競技参加は2019年6月15日まで
- 参加費用：無料（旅費等は自己負担お願いいたします）
- 賞品：プロフェッショナルツール2,500ユーロ相当
- 競技内容：1.5mの土台（1段目）を用意し、1.2mの材を用いてノッチを刻み、グループをつける。審査の対象は精度とスピード。
- ノッチの種類：ノッチは以下の4種類から選択

◎ ダブテイルノッチ ◎ エストニアスクエアノッチ ◎ スカンジナビアノッチ ◎ サドルノッチ

● 備考：

◎ 得意とするノッチが上記にない場合は、異なるノッチ加工で協議に参加することができます。

その場合、詳細を大会の1カ月前までに提出する必要があります。

◎ 基本的に、道具は各自持参となりますが、日本からの持ち込みが難しい場合は、大会事務局で用意するよう依頼します。



Topics2

平成31年度ログハウス建築コンテスト作品募集中 締切迫る！ 4/18 まで

当協会が主催するログハウス建築コンテストは、日本国内で建築されたログハウス(丸太組構法及び丸太を多用して建築された建物)で 建築技術、地域材利用等の点において優秀と認められたものを顕彰し、ログハウスの普及・発展を図り、木材需要の拡大、森林資源の循環的活用促進による地球温暖化防止及び 国民生活の向上に寄与することを目的としています。昨年度より学生の方々を対象としたログハウス設計コンペ部門を設置いたしました。

応募書類受付締切：2019年4月18日(木) 必着

*応募要項は当協会のホームページをご覧ください。応募用紙は、当協会のホームページからもダウンロードできます。

*受賞者の発表及び表彰は、2019年6月10日(月)一般社団法人日本ログハウス協会の平成31年度通常総会会場で行います。なお、発表は当ホームページでも行います

Topics3

接着合せ材の日本農林規格が制定されました

日本ログハウス協会では、林野庁委託事業、補助事業を受け、接着合せ材(ラミネートログ材)の製作・曲げ試験等を行うなど JAS 規格化に取り組んできました。先般、当協会から日本農林規格原案を具して日本農林規格を制定の申出をし、日本農林規格調査会の審議を経て、日本農林規格として制定されました。

今日まで、日本におけるログハウスは、丸太組構法のオープン化から 30 年余経ち、多くの技術開発をし、別荘用途から近年は住宅用途が多くなり、同時に防耐火の認定なども取得をし、公共建築物等の建築も多く見られるようになりました。一方、ログハウス部材は国産材よりも欧州等から輸入したラミネートログが増えていますが、国産材においては、無垢材を主体としたログ材が生産・加工されており、ラミネートログ材の JAS 等ログ部材に関する取組はされていませんでした。

今回、JAS 規格化されたことにより、安定した品質・性能を持ったラミネートログ材は JAS マークを付けることが出来るようになります。

今後は、接着合せ材の JAS 工場整備等に繋げる事業に取り組んでいきます。



認 証 機 関 名



接着合せ材の格付の表示の様式。当協会では、国産材の板材を用いたラミネートログ材で曲げ強度を行った。今後 JAS 工場の認証へと進める。ネットログ材で曲げ強度を行った。

発行

一般社団法人 **日本ログハウス協会 事務局**

東京都港区赤坂 2-2-19 アドレスビル 1F

TEL ■ 03-3588-8808

FAX ■ 03-3588-8829

Email ■ info@loghouse.jpn.com

<http://www.loghouse.jpn.com/>